

授業科目(ナンバリング)	茶道文化ⅡA(AB201)			担当教員	安部直樹・嶋内麻佐子		
展開方法	演習(遠隔)	単位数	1単位	開講年次・時期	2年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
濃茶点前(前半)の流れを理解し、おもてなしについて考える力を培い、日常生活に必要な礼儀作法を身につけることを目的とする。							⑪⑫
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	茶の歴史や学んでいる流派、マナーについて理解し、説明することができる。				小テスト	20%	
情報収集、分析力	禅語や花について情報を収集し、自己の修養のために役立てることができる。				課題レポート	30%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	茶道実技の基礎である「濃茶点前(前半)」の流れを理解することができる。				随時試験	50%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
随時試験の成績を50%とし、茶入、仕服の扱い方について、濃茶点前(前半)の流れを理解しているかなどから評価する。課題レポートについては30%とし、毎回の授業内容をポートフォリオを用いて整理し、習熟度の向上に繋げる。小テストは20%とし、3回目と4回目、9回目、14回目にポートフォリオを使って実施する。課題レポートの回答や小テストについては、正解例を提示しフィードバックする。							
授業の概要							
茶入、仕覆の扱い方という割稽古を行い、濃茶点前(前半)を学ぶ。点前については、濃茶を練ってお客様に出すところまでを理解することを目標とする。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分とする。							
教科書・参考書							
教科書：嶋内 麻佐子著『茶道文化基礎編』九州文化学園茶道文化研究所(2011年) 81～89頁 参考書：嶋内 麻佐子構成DVD『鎮信流点前入門編』長崎国際大学G P関連事業(2014年) 指定図書：飯倉晴武著『日本人礼儀作法のしきたり』青春出版社(2007年)							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<ul style="list-style-type: none"> ・茶道具を準備する。遅刻・欠席をしない。 ・授業で学んだ点前は必ず稽古すること。 ・事前学習として、前回授業で稽古した点前の内容を確認しておくこと。 							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	・ 自明堂について ・ 床の間について ・ 席入りの復習	1年次で学んだ内容について確認する。 席入りの復習をする。	茶道文化の授業内容について確認する。
2	・ 割稽古① ・ 水屋仕事①	割稽古（服紗扱い、仕込み茶碗）について復習する。 水屋の使い方・道具の扱い方について確認する。	教科書 pp. 53～62 を読み、 予習・復習をする。
3	・ 割稽古② ・ 水屋仕事② ・ 小テスト	割稽古（棗清め、茶杓清め）について復習する。 水屋の使い方・道具の扱い方について確認する。	教科書 pp. 53～62 を読み、 予習・復習をする。
4	・ 濃茶点前の導入 （濃茶と薄茶の道具の違い） （濃茶の練り方） （濃茶の飲み方） ・ 小テスト	濃茶点前の導入として、濃茶と薄茶の道具の違い、 濃茶の練り方、濃茶の飲み方を学ぶ。	教科書 p. 81～88 を読み、 予習・復習をする。
5	・ 茶入の清め方 ・ 仕覆の紐扱いについて	濃茶点前の道具（茶入、仕覆）の扱い方について学ぶ。	教科書 pp. 44～47、82～84 を読み、予習・復習をする。
6	・ 濃茶点前（前半）稽古①	濃茶点前（柄杓引きまで）を学ぶ。	教科書 pp. 81 を読み、予 習・復習をする。
7	・ 濃茶点前（前半）稽古②	濃茶点前（お湯を入れるところまで）を学ぶ。	教科書 pp. 81～85 を読み、 予習・復習をする。
8	・ 濃茶点前（前半）稽古③	濃茶点前（茶筥通し～抹茶を入れるまで）を学ぶ。	教科書 pp. 85～86 を読み、 予習・復習をする。
9	・ 濃茶点前（前半）稽古④ ・ 小テスト	濃茶点前（片手捌き～前半最後まで）を学ぶ。	教科書 pp. 87～89 を読み、 予習・復習をする。
10	・ 濃茶点前（前半）稽古⑥ ・ 菓子の取り方、茶の出し方	濃茶点前（前半）の総復習をする。 菓子の取り方、茶の出し方について確認する。	濃茶点前（前半）の自主的 な稽古をし、点前の流れ・ 客作法を整理する。
11	・ 炭点前道具説明 （炭斗、方六、羽箒など）	炭点前で使用する道具について、概要を理解する。	教科書 pp. 63 を読み、予 習・復習をする。
12	・ 炭点前（風炉）① ・ 炭点前道具説明（炭、香合）	炭点前（風炉）前半の流れを学ぶ。 炭点前で使用する道具について、概要を理解する。	教科書 pp. 41～43、64～67 を読み、予習・復習をする。
13	・ 炭点前（風炉）② ・ 炭点前道具説明（大羽）	炭点前（風炉）後半の流れを学ぶ。 炭点前で使用する道具について、概要を理解する。	教科書 pp. 67～69 を読み、 予習・復習をする。
14	・ 茶の歴史について ・ 小テスト	茶の歴史について学ぶ。	茶の歴史について、 教科書 pp. 15～33 を読み、 予習・復習をする。
15	・ 随時試験	濃茶点前（前半）がどこまで理解されているかを確 認する。	教科書 pp. 81～89 を復習 し、濃茶点前（前半）の理 解を目指す。